

## 【ユーザーレポート：布上内科医院様】

〒708-0842岡山県津山市河辺1155



※布上内科医院様ホームページはこちら

## オゾン水内視鏡消毒機OED-1000S

1924年の開院以来、津山市の地域医療を担ってきた布上内科医院様は一時閉院期間を経て2016年に診療を再開。糖尿病・代謝内科を中心に、消化器内科では年間約400件の内視鏡検査を実施されております。

布上院長と看護師スタッフさんにOED-1000Sの導入経緯や、ご使用感を伺いました。

## 内視鏡検査で力を入れていることや気を遣っていることはありますか？

## 布上院長

患者さんの不安を解消出来るように努めています。検査前には十分な説明を行い、納得して検査を受けられるようにしています。検査中は負担を少なく出来るよう、細径のスコープを用いたり必要性があれば鎮静を行うなどそれぞれの患者さんに対応しています。検査後の結果説明も患者さんの理解度を見ながら丁寧に行います。

昨今のコロナ禍で一時は内視鏡施行件数を減らさざるを得ませんでしたが、現在は飛沫対策、換気・空気清浄機の設置など感染対策を徹底をしながら検査を実施しています、病気の早期発見を目指し可能な限り検査数を減らさず内視鏡検査を実施していきたいと思っております。

## 看護師スタッフ

患者さんは内視鏡は怖い・辛いというイメージを持たれていることが多いので、検査前には検査時のコツや留意点を丁寧に説明します。検査中も声掛けをしっかりと行いや少しでも不安が和らぐようケアをしています。患者さんからも背中をさすってもらって嬉しかった、安心したとお言葉を頂くこともあり丁寧なケアの必要性を実感しています。内視鏡管理としては洗浄度評価（ATPふき取り検査）を実施するなど、洗浄・消毒にも気を遣っています。

## 導入までの経緯を教えてください。

販売店の紹介でOED-1000Sを知りました。採用したポイントは低ランニングコストです。以前の勤務病院で使用していた高水準消毒薬と比較してOEDを採用しました。また本体のコンパクトさにも魅力を感じています。

## OED-1000Sのご使用感はいかがでしたか。

## 布上院長

イメージ通りのランニングコストで使用でき、また故障もなく使用できています。オゾンは最近では様々なところで使用されており消毒効果は高いというイメージです。最近では内視鏡洗浄におけるガイドラインにも記載されており安心して使用しています。

## 看護師スタッフ

高水準消毒薬のタイプでは、消毒薬の入れ替え時の暴露リスクが心配ですが、OEDはその心配がないので安心して使用できています。これまで使用してきて特にこれといった欠点はないという印象です。

お問い合わせ先：株式会社IHI物流産業システム



布上内科医院様外観

オゾン水内視鏡消毒機OED-1000S  
(2016年設置)

設置図①



設置図②



設置図③

シンクの横に設置。

OED-1000Sと酸素ボンベがピッタリ入る幅のスペースを確保していただいている。